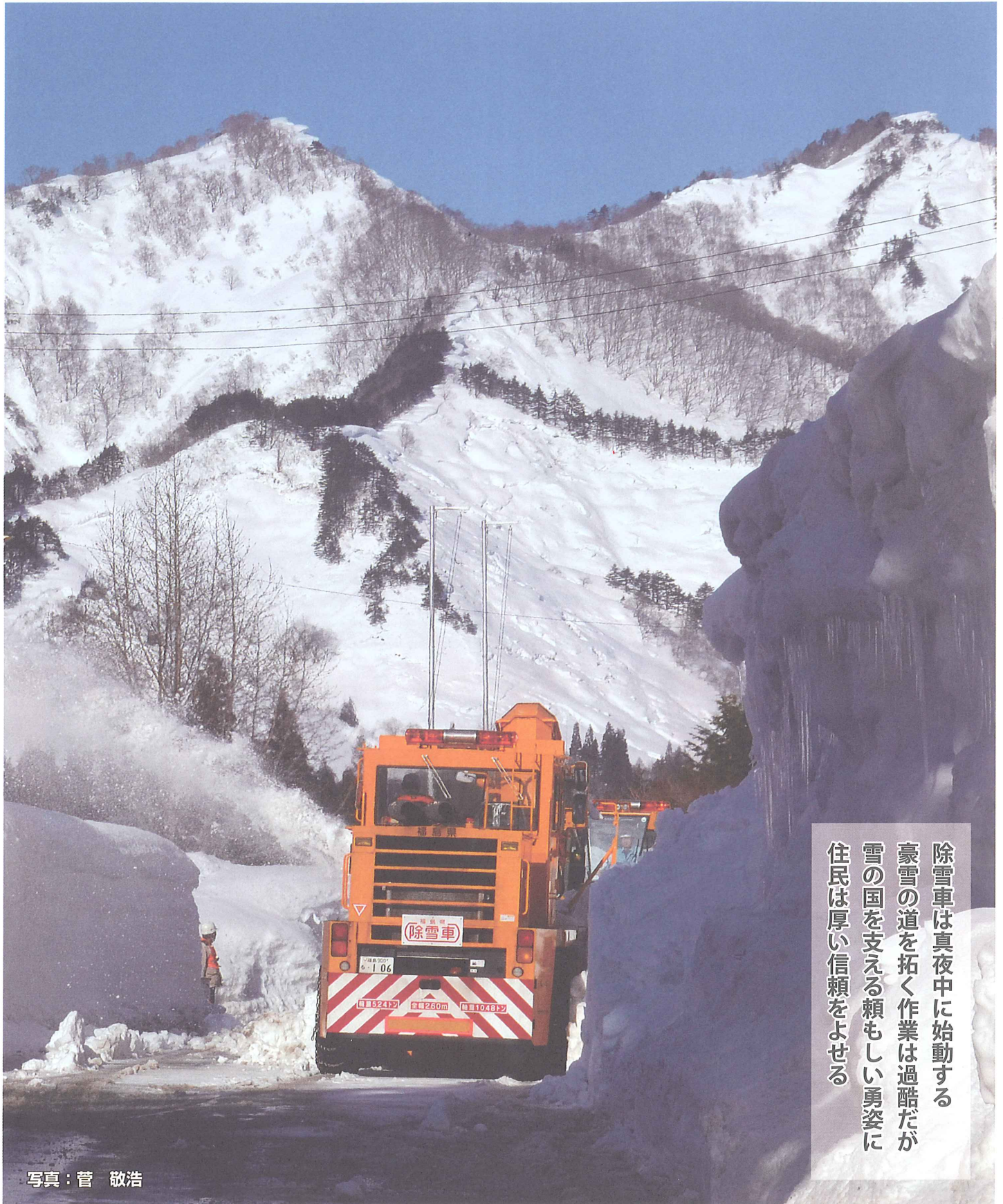
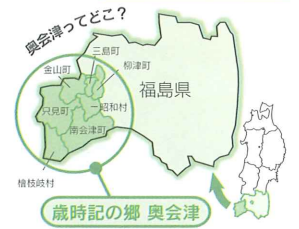


奥会津だより



除雪車は真夜中に始動する
豪雪の道を拓く作業は過酷だが
雪の国を支える頼もしい勇姿に
住民は厚い信頼をよせる

写真：菅 敬浩

祖母からの聞き書き

伊藤 絵里子★柳津町立柳津中学校 一年

この写真は、母方の祖母にまつわる写真です。

この写真の祖母は、左下にしゃがんでいる人です。右下が母、右上が妹、左上が姉だそうです。

この写真は、磐梯山へ行く時に撮った写真です。この頃の服装は上の服がじゅばん(かすり着物)で、下がもんぺという服装が基本です。食べ物はお菓子などは無く、柿の皮をむいて石うすですりつぶし、砂糖を混ぜてなめていたそうです。魚や肉などは、国から支給されたお金で地区ごとに魚を買って、分けられていたそうです。その頃は今のようゲームなどは無く、ビー玉、へいほー(お手玉)で遊んでいて、お手玉は、小豆が無い人は豆を入れて自分で作って遊んでいたそうです。



その頃の柳津町には、映画館もあり、今より活気に溢れていました。当時の学校は分校で、中学校は無かったそうです。小学六年まで行ける人は良い方で、お金が無いため祖母は、小学五年まで行っていたそうです。その後は、家の百姓を手伝っていました。分校が無くなると今の町民センターに学校が出来たのですが、焼けてしまったそうです。焼けた時は外で勉強していたと、楽しそうに語ってくれました。

この写真より小さい頃、十歳の頃に戦争がありました。電気を暗くして、家の周りにごみを巻いていたそうです。東京からの疎開者も居て、一家に一人か二人、疎開者がまわされていたそうです。

この話を聞いて私は、自分がかぐく裕福で、恵まれてると思います。祖母の頃はあたり前のことが無い頃なので、これからはあたり前のことを大事にして過ごしたいと思います。

取材ノート

祖母 芳賀 美枝子さん (昭和8年12月1日生 80歳)

孫 伊藤 絵里子さん (平成11年11月12日生 14歳) (柳津中学校 2年)

Q: この写真は何才の頃ですか?
美枝子さん: 二十歳そこらだべなあ。
Q: 山に行く前に撮った写真とのことですが。

美枝子さん: この家に嫁に来る前、実家のある猪倉野で撮ったもの。あの頃、青年学校っていうのがあって、村の人と十人ぐらいで行ったの。藤の方を通って、野沢まで歩いて行った。こんな格好で、男の人はツメのいっぱいあるタカジヨウ(地下足袋)履いていた。

Q: この頃、家の仕事はどんなことをやっていましたか?
美枝子さん: 田んぼとか畑とか...

それが昭和三十年だったか、水害でみな流されちゃったの。その後、



田んぼ作るのに、お金借りるのも大変だったんだ。そして、リヤカーに箱作って、田んぼに入った砂を出して、みんな手伝って田んぼ作ったんだ。

Q: 絵里子さん、この写真を選んだのはどうしてですか?
絵里子さん: ばあちゃんに「古い写真ない?」って聞いたら、ばあちゃんが、その棚から見つけてくれました。

美枝子さん: ご飯食べる箸も流されちゃったくらいだから、写真もみな流された。運よく、この写真は実家に残っていたの。

その当時は、柿の皮をむいて干して、石臼で粉にしてカメに入れておいてなめていた。美味いも美味くないも、砂糖は配給だし、そんなもんしか無かった。

Q: 柿の皮はお菓子代わりだったのですね?遊びは、ビー玉、へいほー(お手玉)だった、と。
美枝子さん: へいほーは自分で作って、三つでやる人、四つでやる人がいたつ。男たちは、ペッタ。

Q: 小豆が無い人は「豆」を入れた、というのは?
美枝子さん: そう、小豆の代わりに大豆を入れた。小豆は細かいからいいけど、大豆は大きいからやりづらい

の。
Q: 町に映画館もあったんですね。
美枝子さん: 「滝のや」さんの裏の通り、駐車場のあるところの坂を上ったあたりにあった。

Q: 学校が焼けてしまい、外で勉強したそうですね。雨の日はどうしていたんですか?
美枝子さん: 虚空藏様(圓藏寺)に行ったり、桜の木の下に行ったり、小っちゃい鞆に本と鉛筆持って行って...。イタズラする子やケンカする子がいたりして...。ナガイ先生について、おっかなかったな、あの先生は。

Q: ばあちゃんから話を聞いて、絵里子さんは「私は、幸せだなあ」と言っています。どうですか?
美枝子さん: ありがと...。(絵里子さんの目を見つめる)子どもがいたから、オラも良かったべ。子どもがいたから孫がいる。

Q: 写真を見ながら話を聞いて、どうでした?
絵里子さん: 今は別世界のような話でした。裕福な時代じゃなかったかもしれないけれど、今よりも楽しいような感じもしました。



(文責)写真も: 菅 敬造

奥会津の食材と料理

そば粉の寒けえ(掻き)餅



そば粉をナベに入れ、水でゆるく溶いてよく混ぜ、火にかけて練る。固まってきたら空気を入れるように透明感が出るまで手早く練り上げる。そのまま蕎麦つゆを張ったお椀に擦り入れて、薬味を散らして食す。香り高くふんわりと滑らかな食感。寒中に食べると風邪を引かないと言われる。

かつて食料の乏しい時代には、残りのご飯を増やすためにそば粉と水を混ぜて練ったという。

奥会津の生き物たち

キジ(メス)



日本の国鳥で、本州、四国、九州各地で生息している。華やかなオスに比べて地味な色合いのメスだが、雪の中の草をついばんだり、車が走っている脇をトコトコ歩いたりする。かなり大型の鳥なので、出会うとやはり圧倒される。瞬膜が左右に開閉するのも驚く。

再生されたモノたち

布ぞうり



小池富子さん(83)は長い間、古くなった布団皮や衣類を裂いて、ぞうりを編んでいた。使いこんだ木綿布をしっかりと編んだぞうりは、履くほどに足になじみ、素足にさらりと心地よい。できたものは友達に贈り、ほとんど手元には残っていない。「誰にあげようと考えながら編んでいる時間が楽しかった。今も履いてもらっていると聞くと嬉しい」と言う。



桐の実

雪で折れた桐の枝先の硬い実はすでに空っぽで、乾いた音がする。

秋、硬い実が二つに割れ、白い翼を持った桐の種は風に乗って舞い飛ぶ。

桐の実の形は美しさから生け花の素材としても珍重される。

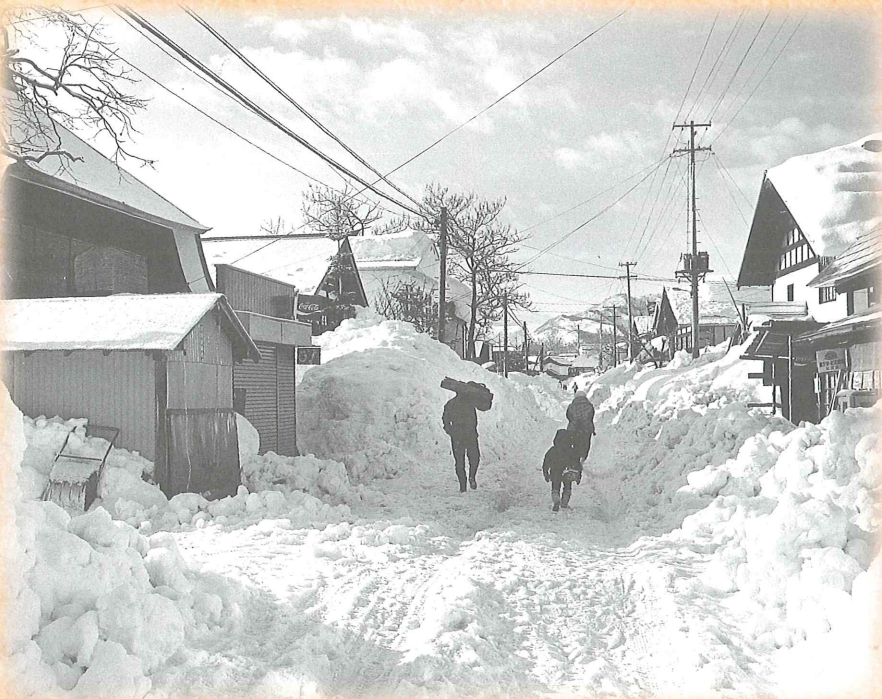
自然に添った暮らし

写真・文 竹島 善一

屋根からの雪、端へ寄せた道路の道、街中は大量の雪の始末に窮する。

除雪車で他所へ捨てたり、道路への散水設備で雪を融かしてしまえるようになったのは、最近のことである。人々は踏み固められた雪の上を歩いていた。

(昭和52年2月 三島町西方地区)



Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう!

問題：次の方言の意味は何でしょう?

「へいぼー」 ヒント：P2. 聞き書きをご参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、南会津町館岩の「カッティングボード」をプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511
福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979
奥会津書房 宛

●応募締切：2014年2月15日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※クイズの答えは次号79号で発表いたします。



◎77号「セナ」の答え：「兄」

たくさんのご応募ありがとうございました!

読者コーナー



お便り紹介

- 「新月伐採」の意味、よく判りました。昔の人は、今のような科学的知識はなくても、言い伝えで自然の原理に基づいて、年中行事として行ってきたんですね。(M.Mさん 日立市)
- 橘さんの「おみ」を読んで、昔の人は本当に物を大切にしているなあと感じます。今は物が豊富にあふれ、大切にすることが少なくなってきていると思います。愛着をもち、大切にしないと…と思いました。(K.Hさん 喜多方市)
- 奥会津だよりは、毎号新鮮そのもので、木々のにおい、食のおいしさ、家族の幸せ等々を感じます。(H.Tさん 新潟市)
- 私は栃木県の生まれ育ちですが、明治生まれの祖父は、長男(私の父)のことを「セナ様」と呼んでいたような気がします。家の跡継ぎで大切な男の子の意味があるのかと思っていました。(G.Sさん 宇都宮市)
- 地元で生活していてわからない事も、記事を読み納得したり、勉強になります。これからも地域に根ざした「奥会津だより」がんばってください。(S.Mさん 柳津町)

奥会津だより 定期購読者募集中

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail: webmaster@okuaizu.net

第4回歳時記の郷・奥会津ブランドフェア開催!!

奥会津の特産品がせいぞろい。より多くの方に奥会津の特産品やグルメを知っていただくため、福島市を会場に「奥会津物産展」を開催いたしますので、ぜひお越しください。



- ◇日時 平成26年2月28日(金)～3月1日(土)
- ◇会場 コラッセふくしま(福島市三河南町1番20号)
- ◇問合せ 只見川電源流域振興協議会 TEL.0241-48-5525

奥会津イベント情報

1月中旬～3月下旬

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
1月26日(日)	第41回只見毎日杯GS大会	只見町	只見スキー場	只見スキー場 ☎0241-83-1733
2月1日(土)～2日(日)	第34回会津やないづまつり	柳津町	道の駅会津柳津及びやないづふれあい館	会津やないづ冬まつり実行委員会事務局 ☎0241-42-2114
2月3日(月)	『大泉寺』豆まき	南郷地域	南郷和泉田『大泉寺』	大泉寺 ☎0241-73-2118
2月8日(土)	第42回雪と火のまつり	三島町	三島町民運動場	三島町観光協会 ☎0241-48-5000
2月8日(土)～9日(日)	第42回只見ふるさとの雪まつり	只見町	JR只見駅前広場	只見ふるさとの雪まつり実行委員会 ☎0241-82-5240
2月9日(日)	第34回読売杯南郷スラローム大会 高畑ちよっかりレース(第1戦)	南郷地域 伊南地域	会津高原南郷スキー場 会津高原高畑スキー場	会津高原南郷スキー場 ☎0241-73-2111 会津高原高畑スキー場 ☎0241-76-2231
2月16日(日)	第36回会津かねやま雪まつり	金山町	金山町中川グラウンド	金山町観光物産協会 ☎0241-54-2311
2月20日(木)・21日(金)・23日(日)	第32回全日本スノーボード選手権大会 関東地区大会(GS、DU、SX)	館岩地域	たかつえスキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220 (GS: ジャイアント・スローム、DU: デュアル・スローム、SX: スノーボード 加ス)
2月22日(土)	KSBA クロスフェスタ(SX) KSBA Cross Festa Pro Race (SX)	金山町	フェアリーランドかねやまスキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220 (SX: スノーボード 加ス)
2月22日(土)～23日(日)	全日本スキー連盟B級公認 HEAD & PEUGEOTカップ2014かねやまSL大会	金山町	フェアリーランドかねやまスキー場	フェアリーランドかねやまスキー場 ☎0241-54-2022
2月23日(日)	第31回からむし織の里雪まつり	昭和村	からむし織の里	からむし織の里雪まつり実行委員会 ☎0241-57-3100
2月24日(月)～26日(水)	全日本スノーボード選手権大会関東地区大会	南郷地域	会津高原南郷スキー場	会津高原南郷スキー場 ☎0241-73-2111
3月2日(日)	高畑ちよっかりレース(第2戦)	伊南地域	会津高原高畑スキー場	会津高原高畑スキー場 ☎0241-76-2231
3月4日(火)	ひな流し	三島町	高清水地区	三島町教育委員会 ☎0241-48-5599
3月5日(水)～9日(日)	全日本スノーボード選手権大会	南郷地域	会津高原南郷スキー場	会津高原南郷スキー場 ☎0241-73-2111
3月8日(土)～9日(日)	TADAMIスノースポーツフェスティバル2014	只見町	季の郷湯らり特設会場	NPO法人ただみコミュニティクラブ ☎0241-86-2671
3月9日(日)	第12回福島民報杯会津高原たかつえB級G・Sポイント大会	館岩地域	たかつえスキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220
3月12日(水)	PSA PGS in たかつえ(PGS)	館岩地域	たかつえスキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220 (PGS: パラレル・ジャイアント・スローム)
3月13日(木)・14日(金)・16日(日)	第32回全日本スノーボード選手権大会(GS、DU、SX)	館岩地域	たかつえスキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220 (GS: ジャイアント・スローム、DU: デュアル・スローム、SX: スノーボード 加ス)
3月15日(土)	Kumi Yama Japan 2014 予選会 静岡CUP 第2戦 スノーボードクロス in たかつえ	南郷地域 館岩地域	会津高原南郷スキー場(東北会場) たかつえスキー場	会津高原南郷スキー場 ☎0241-73-2111 たかつえスキー場 ☎0241-78-2220
3月15日(土)～16日(日)	第33回三島町生活工芸品展 第13回全国編み組工芸品展	三島町	生活工芸館 交流センター山びこ	三島町生活工芸館 ☎0241-48-5502
3月16日(日)	福寿草まつり	昭和村	昭和村下津川下坪地区	福寿草まつり実行委員会 ☎0241-57-2344
3月22日(土)～23日(日)	全日本スキー連盟B級公認 スーパーギョービカップ2014かねやまGS大会 春休み雪中キャンプ	金山町 只見町	フェアリーランドかねやまスキー場 森林の分校ふざわ周辺	フェアリーランドかねやまスキー場 ☎0241-54-2022 NPO法人ただみコミュニティクラブ ☎0241-86-2671
3月29日(土)	林千春メモリアルSAF公認記録会	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉スキー場	大会事務局 ☎0241-75-2500 (檜枝岐村役場内)
3月30日(日)	ザ・たかつえチャンピオンシップ(ボード・スキー大会) SAF公認朝日杯檜枝岐スラローム大会	館岩地域 檜枝岐村	たかつえスキー場 尾瀬檜枝岐温泉スキー場	たかつえスキー場 ☎0241-78-2220 大会事務局 ☎0241-75-2503 (檜枝岐村役場内)



発行：只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)
発行日：1月15日発行(年6回発行) 事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525
http://www.okuaizu.net ☎webmaster@okuaizu.net 編集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。